



証券コード 5017

**AOCホールディングス株式会社**

## 2006年3月期中間決算・中期事業計画説明会



2005年11月11日

[www.aochd.co.jp](http://www.aochd.co.jp)



第一部 2006年3月期  
中間連結決算概要  
通期連結業績見通し

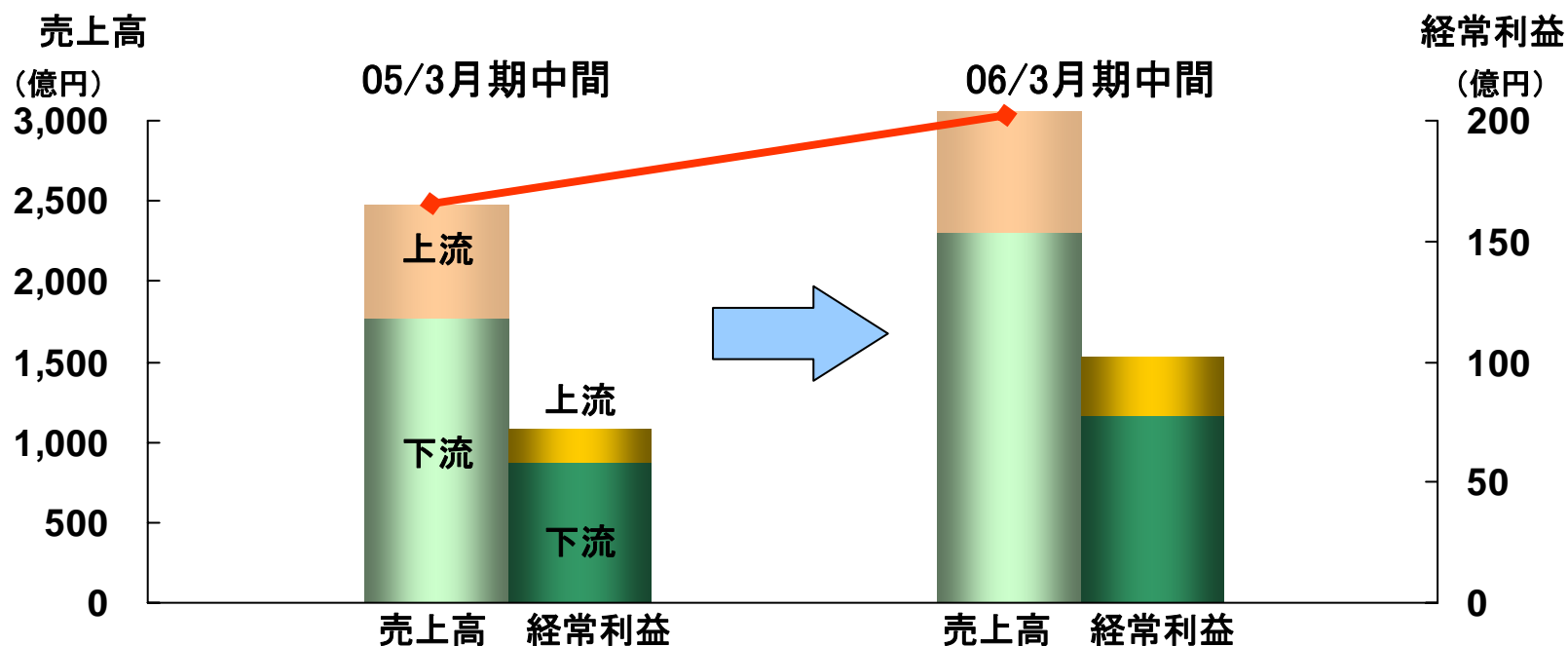
取締役副社長 関屋 文雄



# 06/3月期 中間連結決算概要

(億円)	06/3月期中間 \$51.6/Bbl ¥110/\$			05/3月期中間 \$34.8/Bbl ¥110/\$			増減額 \$16.8/Bbl ¥±0/\$		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計 (増減率)
売上高	759	2,304	3,063	705	1,770	2,475	54	534	587(24%)
営業利益	15	65	80	12	57	70	2	7	9 (13%)
経常利益	26	78	104	14	58	73	12	20	31 (42%)
当期利益	20	51	72	22	43	65	△1	8	6 (9%)

(注)内部取引消去は下流部門に含めて表記。油価はドバイ原油。



# セグメント別売上高/営業利益

内部取引 消去後 (億円)	06/3月期中間			05/3月期中間			増 減		
	カフジ 関連	開発/ 生産	精製/ 販売	カフジ 関連	開発/ 生産	精製/ 販売	カフジ 関連	開発/ 生産	精製/ 販売
売上高	729	30	2,304	566	26	1,883	163	3	421
営業利益	2	13	65	4	8	57	△1	4	7

	増加要因	減少要因
売上高		
カフジ関連	油価上昇 +163億円	
開発/関連	新華南石油子会社化 /油価上昇 + 16億円	ガス販売減少(権益売却) △13億円
精製/販売	販売単価上昇 + 32%	販売数量減 △8%
営業利益		
カフジ関連		原油販売費増加
開発/関連	新華南石油子会社化 /油価上昇 +6億円	ガス販売減少(権益売却) △2億円
精製/販売	在庫取出し益 +22億円 重軽格差の拡大 \$2.7 → \$5.1 (AL-AH)	販売数量減 石化製品マージン悪化 △15億円

# 営業外損益／特別損益

## ◆営業外損益明細

(百万円)	06/3月期 中間	05/3月期 中間	増減
営業外収益	4,589	1,817	2,772
受取利息	593	224	369
受取配当金	19	10	9
持分法投資利益	1,575	809	766
為替差益	1,733	355	1,378
その他	669	417	252
営業外費用	2,134	1,556	578
支払利息	1,790	1,239	551
その他	344	317	26

### 持分法投資利益の内訳

(百万円)	06/3月期 中間	05/3月期 中間	増減
Aramo Shipping	1,545	620	925
新華南石油(連結前)	-	253	△253
その他	30	△64	94

## ◆特別損益明細

(百万円)	06/3月期 中間	05/3月期 中間	増減
特別利益	-	1,949	△1,682
投資有価証券売却益	-	805	△805
ガス操業権売却益	-	1,144	△1,144
特別損失	221	537	△316
減損損失	-	91	△91
固定資産除却損	153	83	70
退職給付費用	11	-	11
固定資産売却損	56	-	56
その他	-	362	△362

# 原油・天然ガス販売量／販売価格

(販売量) 原油:千バレル/日、天然ガス:百万立方フィート/日  
 (販売価格) 原油:\$/バレル、天然ガス:\$/千立方フィート

	販売量			販売価格	
	06/3月期 中間	05/3月期 中間	増減(%)	06/3月期 中間	05/3月期 中間
カフジ原油	93.0	90.8	2.4	47.39	33.05
フート原油	5.0	7.1	△29.6	52.32	35.40
南海ミディアム原油	2.4	4.0	△40.0	49.20	32.85
エコフィスク原油	0.8	0.5	60.0	49.62	33.66
原油計	101.2	102.4	△1.2	—	—
天然ガス(米国メキシコ湾)	—	12.1	—	—	6.22

# 石油製品販売量

(千KL)

	06/3月期中間	05/3月期中間	増減(%)
揮発油	842	860	△2.1
ナフサ	153	126	21.4
ジェット	419	492	△14.8
灯油	65	103	△36.8
軽油	512	539	△5.0
A重油	189	204	△7.2
C重油 (内電力向け)	605 (361)	520 (333)	16.4 (8.2)
ベンゼン	64	85	△25.3
キシレン	130	145	△10.8
その他	238	276	△13.9
小計	3,217	3,351	△4.0
ジョイント・バーター	658	861	△23.6
合計	3,874	4,212	△8.0
内、輸出量(除バンカー)	82	87	△5.7

# 連結貸借対照表

	06/3月期 中間	05/3月期	増減額	増減要因 (億円)
流動資産	2,031	1,539	491	受取手形/売掛金 +348 棚卸資産 +168
固定資産	1,598	1,393	204	
有形固定資産	849	810	38	機械装置 +41
投資その他の資産	736	570	166	KGOC貸付 +41 投資有価証券 +120
資産合計	3,629	2,934	695	
流動負債	1,853	1,302	551	買掛金 +237 短期借入金 +271 未払金 +69 未払揮発油税 +78 1年以内返済長期貸付金 △40
固定負債	872	857	15	KGOC貸付見合+41長期借入金 △56 繰延税金負債 +52 修繕引当金 △23
負債合計	2,725	2,159	566	
資本合計	893	763	129	当期利益 +72 配当 △6 有価証券評価差額金 +64
負債・資本合計	3,629	2,934	695	

KGOC(Kuwait Gulf Oil Company) : クウェイトとの技術・サービス契約/融資契約の相手先

◆10月7日の増資・自己株売却により資本の部が184億円増加、自己資本比率は30%に改善



# 連結キャッシュフロー

(億円)

	06/3月期 中間	05/3月期 中間	増減額	06/3月期説明
営業活動によるCF	△184	△10	△173	税前利益 + 102 減価償却費 + 19 仕入債務/未払揮発油税増加 + 311 売掛債権増加 △342 棚卸資産増加 △168 修繕引当金減少 △23 税金支払い △35
投資活動によるCF	△43	△44	0	貸付金回収 + 16 KGOCへの貸付 △29 固定資産取得 △17
財務活動によるCF	192	13	179	短期借入金増加 + 271 KGOC見合借入 + 29 長期借入金減少 △98 配当金支払 △6
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	4	0	
現金及び現金同等物の増減	△29	△37	8	
現金及び現金同等物の期首残高	299	221	78	
連結子会社増加/合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	0	38	△38	
現金及び現金同等物の期末残高	271	222	49	

## ▶ 事業環境

- 原油価格は根強い需要を背景に高値圏で底堅く推移
- 原油需要の軽質油指向から原油重軽格差は拡大したまま推移
- 原油価格高騰によりナフサ、化成品等一部製品のマージン縮小

## ▶ 事業計画

### 見通しの前提

- ◆ 原油価格: ドバイ原油  
\$51.5/bbl
- ◆ 重軽格差 AL-AH : \$5.5
- ◆ 為替レート: 110円/\$

### 上流事業

- ・ 原油販売計画: 103.7千バレル/日
- ・ エジプトプロジェクトの探鉱作業実施
- ・ 新規上流案件発掘・事業化への継続的な取り組み

### 下流事業

- ・ 石油製品販売計画: 4,555KL (通期ベースでは8,430千KL)  
(旺盛な国内製品需要に対応するため製油所は高稼働率で操業)
- ・ 業務提携先の昭和シェル石油への供給開始 (下半期 800千KL程度)

# 06/3月期 通期連結業績見通し

油価: ドバイ原油	06/3期修正予想(11/9) \$51.5/Bbl ¥110/\$			06/3期当初予想(5/16) \$38.0/Bbl ¥105/\$			増減額 \$13.5/Bbl ¥5/\$ 円安		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計(増減率)
売上高	1,535	5,065	6,600	767	3,633	4,400	768	1,432	2,200 (+50%)
営業利益	34	131	165	31	144	175	3	△13	△10 (△6%)
経常利益	41	139	180	28	137	165	13	2	15 (+9%)
当期利益	19	96	115	36	74	110	△17	22	5 (+5%)

セグメント別 (内部取引 消去後)	06/3期修正予想			06/3期当初予想			増減額		
	カゾ 関連	開発/ 生産	精製/ 販売	カゾ 関連	開発/ 生産	精製/ 販売	カゾ 関連	開発/ 生産	精製/ 販売
売上高	1,465	70	5,065	715	52	3,633	750	18	1,432
営業利益	1	33	131	8	22	144	△7	11	△13

営業利益の増減要因	上流	下流
増加要因	原油高	在庫取り出し益増加 +57
減少要因	原油販売費増加	製品マージン縮小 △68 自家燃負担増

配当予想 15 円/株 (当初予想より5 円増額)